

平成21年度概算要求

記者発表資料



国土交通省 北陸地方整備局

金沢 河川国道事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

取 扱

与党国土交通関係会議等終了後解禁

◇公明党国土交通部会：8月27日（水）11:00～

問い合わせ先

電 話：076-264-8800（代表）

河川関係 調査第一課長 森田（もりた）

携帯 090（3293）6235

道路関係 調査第二課長 吉田（よしだ）

携帯 090（8965）7541

※番号通知設定でお掛け下さい

平成21年度 概算要求のあらまし

平成21年度概算要求のポイント

- ・ 国道470号 ななおひみ のうえつ 七尾氷見道路【能越自動車道】の事業推進
- ・ 国道8号 かが 加賀拡幅の事業推進
- ・ 国道159号 かなざわとうぶ 金沢東部環状道路の事業推進【すずみ 鈴見交差点立体化・うたつ 卯辰トンネル(Ⅱ期線)】
- ・ かけはしがわ 梯川水系 かけはしがわ 梯川 かけはしがわ 梯川河川改修事業の整備推進
- ・ てどりかわ 手取川水系 うしくびがわべつとうであい 牛首川別当出合床固工群の整備推進
- ・ じんのすけだに 甚之助谷地区地すべり対策事業の整備推進
- ・ ちよつかついかわかいがん こまつ 直轄石川海岸(小松工区)の整備推進

1. 基本方針

限られた予算の中、効果の高い事業への重点投資を図り、事業評価の厳格な実施、公共工事のコスト縮減、入札・契約制度に係る競争性・透明性の向上の実施により、一層効果的かつ効率的に事業を推進するとともに、現在進行中のプロジェクトの早期供用を推進します。

2. 主要施策

◆ 活力を育む地域づくり ◆◆

- 国道470号 わじま のうえつ 輪島道路【能越自動車道】の事業推進 ……資料1
輪島道路は、わじま のうえつ 能越自動車道の一部を構成し、石川県 わじま みいまちほんごう 輪島市三井町本江の みい 三井IC(仮称)から同市 みいまちすえ 三井町洲衛の のと 能登空港 IC に至る高規格幹線道路網の形成と交通事故の減少を目的とした延長4.7kmの事業です。平成21年度は、わじまし 用地買収を推進します。(輪島市)

- 国道470号 ななおひみ のうえつ 七尾氷見道路【能越自動車道】の事業推進 ……資料2
七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「のうえつ 能越自動車道」の一部であり、石川県内では、ななお やわた 七尾市八幡から富山県境の延長約13.6kmで事業を推進しています。平成21年度は、ななお 用地買収及び改良・ななおし 橋梁工事を推進し、ななお 七尾トンネル(仮称)(L=1,760m)を完了させる予定です。(七尾市)

○ 国道159号 ^{ななお}七尾バイパスの事業推進 …資料3

^{ななお}七尾バイパスは、国道159号の^{ななお}七尾市街地の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的とした、^{ななお}七尾市^{かわらまち}川原町から^{しもまち}同市下町に至る延長約 4.3km のバイパス事業です。平成 21 年度は^{ふじの}藤野地区の用地買収を推進します。^{ななおし}(七尾市)

○ 国道8号 ^{かが}加賀拡幅の事業推進 …資料4

^{かが}加賀拡幅は、国道 8 号の^{かが}加賀市内の交通混雑の緩和を目的とした延長約 6.4km の事業です。平成 21 年度は、用地買収を推進するとともに、^{かが}加賀市^{はこみや}箱宮^{まち}町～^{まつやま}松山町間の延長約 2.0km の改良工事を推進します。^{かがし}(加賀市)

○ 国道159号 ^{かなざわとうぶ}金沢東部環状道路の事業推進【^{すずみ}鈴見交差点立体化・^{うたつ}卯辰トンネル(Ⅱ期線)】 …資料5

^{かなざわとうぶ}金沢東部環状道路は山側環状の一部を構成し、^{ほくりく}北陸自動車道や^の能登有料道路とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした延長約 9.4km の事業です。現在は、増加している交通を円滑に処理するため、^{すずみ}鈴見交差点の立体化を推進しており、平成 21 年度は^{すずみ}鈴見高架橋(仮称)(L=102m)の上部工事を完成させ、^{すずみ}鈴見交差点立体化の延長約 0.7km を供用する予定です。また、^う卯辰^{たつ}トンネルⅡ期線(L=1,199m)の工事を推進します。^{かなざわし}(金沢市)

○ 国道159号 ^{つばた}津幡バイパスの事業推進 …資料6

^{つばた}津幡バイパスは^{かなざわ}金沢都市圏と^の能登地域との連携強化を目的とした延長約11.6km の事業です。平成21年度は、^{かほくの}かほく市^{つばたまちの}狩鹿野～^{かなざわし}津幡町^の能瀬地区の改良・舗装工事を推進します。^{つばたまち}(かほく市、津幡町)

○ 国道159号 ^{はくい}羽咋道路の事業推進 …資料7

^{はくい}羽咋道路は、国道159号の一部を形成し、^の現道部の渋滞・事故の改善、^の能登有料道路へのアクセス向上等を目的とした延長約 6.7km のバイパス事業です。平成 21 年度は調査・設計を推進します。^{はくいし}(羽咋市)

◆ 安全で安心な地域づくり ◆◆

- 堤防の質的整備の推進(急流河川対策)^{てどりがわ}【手取川改修】 ……資料8
急流河川の洪水エネルギーに対して十分な安全性を確保するため、既設堤防に腹付け盛土をするとともに光ファイバーケーブルによる侵食モニタリングセンサーの整備を実施します。平成21年度は引き続き、^{のみでぐち}能美市出口地区において整備を推進します。
(^{のみし}能美市)
- 大規模引堤による治水安全度向上(重点区間改修)^{ひきてい}【梯川改修】^{かけはしがわ} ……資料9
^{まえかわ}前川合流点から^{なべたにがわ}鍋谷川合流点までの間を重点改修区間と位置づけ、下流部より順次引堤による堤防整備を行っており、引き続き重点改修区間の堤防整備(引堤)等を推進します。平成21年度は、^{こまつちく}小松地区の堤防整備(引堤)を推進するため用地買収等(水路・市道付替等)、^{こまつし}附带施設(小松大橋・天神水管橋等)の改築等を推進します。
(^{こまつし}小松市)
- 手取川水系別当出合床固工群の整備推進^{べっとうであいとこがためこう} ……資料10
^{べっとうだに}荒廃した別当谷の^{べっとうであいとこがためこう}溪床の安定化を図るため、別当出合床固工群の整備を完成させる予定です。
(^{はくさんし}白山市)
- 甚之助谷地区地すべり対策事業の整備推進^{じんのすけだに} ……資料11
白山の南西側斜面、手取川の最上流部に位置する^{じんのすけだに}甚之助谷地区において、地すべりの原因となる地下水の排除を主体とした地すべり防止対策事業を推進します。
(^{はくさんし}白山市)
- 直轄石川海岸(小松工区)の事業推進^{ちよつかつししかわかいがん こまつ} ……資料12
^{かいがんしんしよく}海岸侵食が著しく^{ごがん}護岸等の被災が頻発している^{こまつこうく}小松工区で、^{じんこう}侵食対策として人工リーフを整備します。
(^{こまつし}小松市)
- 国道157号 香林坊拡幅^{こうりんぼう}【野町広小路交差点改良】^{のまちひろこうじ}の事業推進 ……資料13
^{のまちひろこうじ}野町広小路交差点改良は、安全で円滑な交通の確保や快適な歩行空間の創出を目的とした延長約 170m の事業です。平成 21 年度は、改良工事(占用物件移設工事)を推進します。
(^{かなざわし}金沢市)

○ 国道8号 ^{おおいわばし}大岩橋耐震補強事業の推進

…資料14

耐震補強事業は、震災時の緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を目的とする事業です。平成21年度は、^{おおいわばし}大岩橋の橋脚補強及び落橋防止装置を設置し、耐震性の向上を図ります。^{つばたまち}(津幡町)

○ 交通事故対策の推進

…資料15

道路の安全性を高め死傷事故を抑止することを目的に、国道157号^{ほりうちぎた}堀内北交差点^{ののいちまち}(野々市町)などにおいて、拡幅等の交通事故抑止対策を推進します。

◆ 住みよい地域づくり◆◆

○ 魅力ある河川空間の創出(自然再生事業)^{てどりがわ}【手取川】

…資料16

かつて、手取川は^{せんじょうち}扇状地河川の特徴としての原風景である「石の河原」が手取川全川に広がっていましたが、現状で^{かしょう}河床の低下により一部^{かしょう}河床に^{ろしゅつ}岩が露出してきており、河川の流況によっては、魚類等の生息環境が悪化してきているため、バランスのとれた河川環境の保全に配慮しつつ、石川県の名の由来となった手取川の原風景である「石の河原」の復元に取り組みます。^{はくさんし}(白山市)

○ バリアフリー対策の推進

…資料17

誰もが快適で安全・安心に利用できる歩行空間の確保を目的として、国道159号^お子^{ほうだつし}浦自歩道(宝達志水町)などにおいて、歩道の拡幅や段差解消などのバリアフリー対策を推進します。

○ 無電柱化の推進

…資料18

都市景観や防災機能の向上、安全で快適な歩行空間の確保を目的として、国道157号^{ほりうち}堀内電線共同溝^{ののいちまち}(野々市町)などにおいて、電線類の地中化を推進します。

国道470号 ^{わじま}輪島道路の事業推進

^{いしかわ} ^{わじま}石川県輪島市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

輪島道路は、高規格幹線道路の国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」の一部であり、石川県輪島市^{みいまちほんごう}三井町本江の三井IC（仮称）から同市三井町^{すえの}洲衛の能登空港ICに至る、高規格幹線道路網の形成と交通事故の減少を目的とした延長約4.7kmの道路です。

整備効果

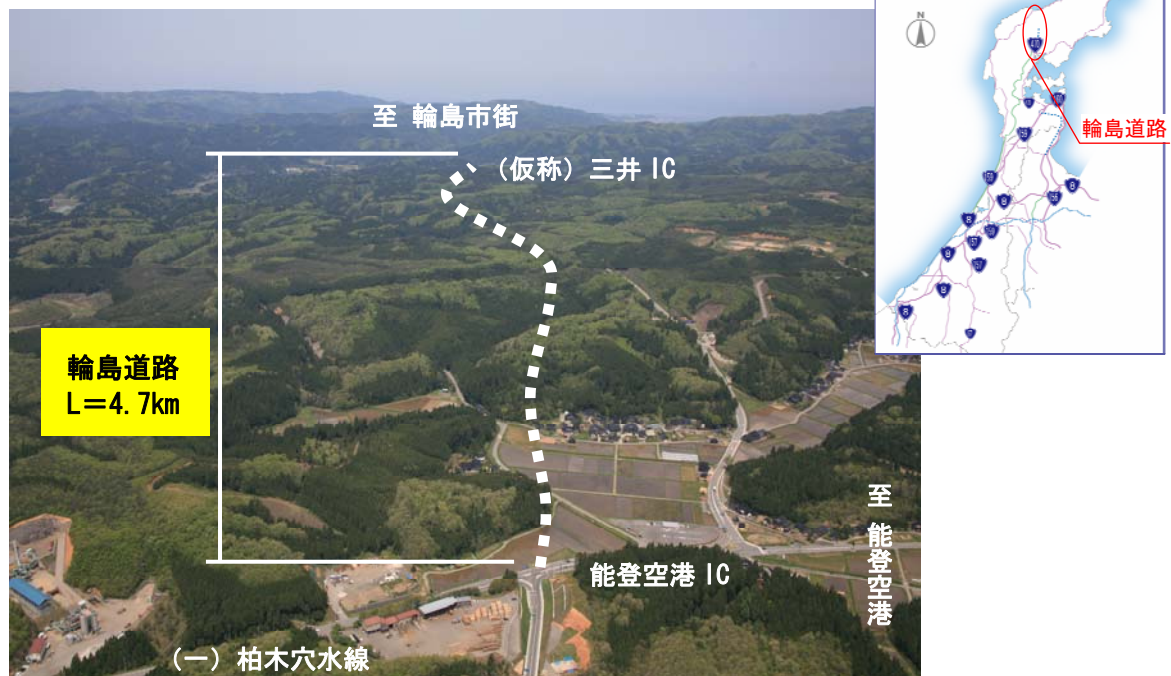
輪島道路の整備により、輪島市街から^{おくの}奥能登で唯一の三次医療機関である公立能登総合病院へのアクセスが72分から65分へと約7分短縮されます。

事業着手

平成18年度

平成21年度の事業内容

平成21年度は用地買収を推進します。



国道470号 ななおひみ 七尾氷見道路の事業推進

いしかわ ななお
石川県七尾市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

七尾氷見道路は、高規格幹線道路の国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」の一部であり、石川県内では、七尾市八幡（七尾IC（仮称））から富山県境の延長13.6kmで事業を推進しています。

整備効果

国道160号は通勤通学や物資の輸送に重要な役割を果たしていますが、雨量規制等による通行止めが頻繁に発生しています。

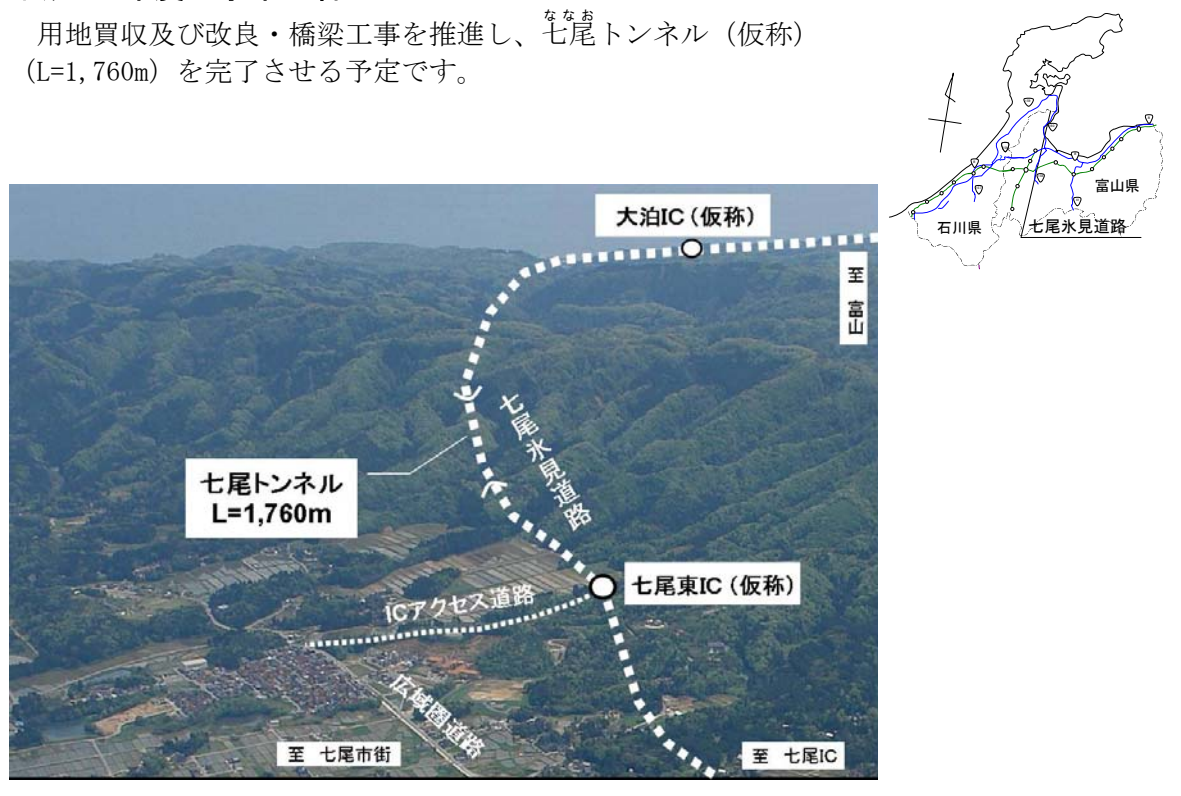
七尾氷見道路が供用されることにより、国道160号の代替機能が確保され、安全で快適な道路ネットワークが形成されることとなり、能登との交流促進が期待されます。当該事業の整備により七尾市から氷見市までの所要時間が約30分短縮される見込みです。

事業着手

平成8年度

平成21年度の事業内容

用地買収及び改良・橋梁工事を推進し、七尾トンネル（仮称）（L=1,760m）を完了させる予定です。



国道159号 ^{ななお}七尾バイパスの事業推進

^{いしかわ} ^{ななお}石川県七尾市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

七尾バイパスは、国道159号の七尾市街地の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的として、石川県七尾市川原町から同市下町に至る延長約4.3kmのバイパス事業です。

整備効果

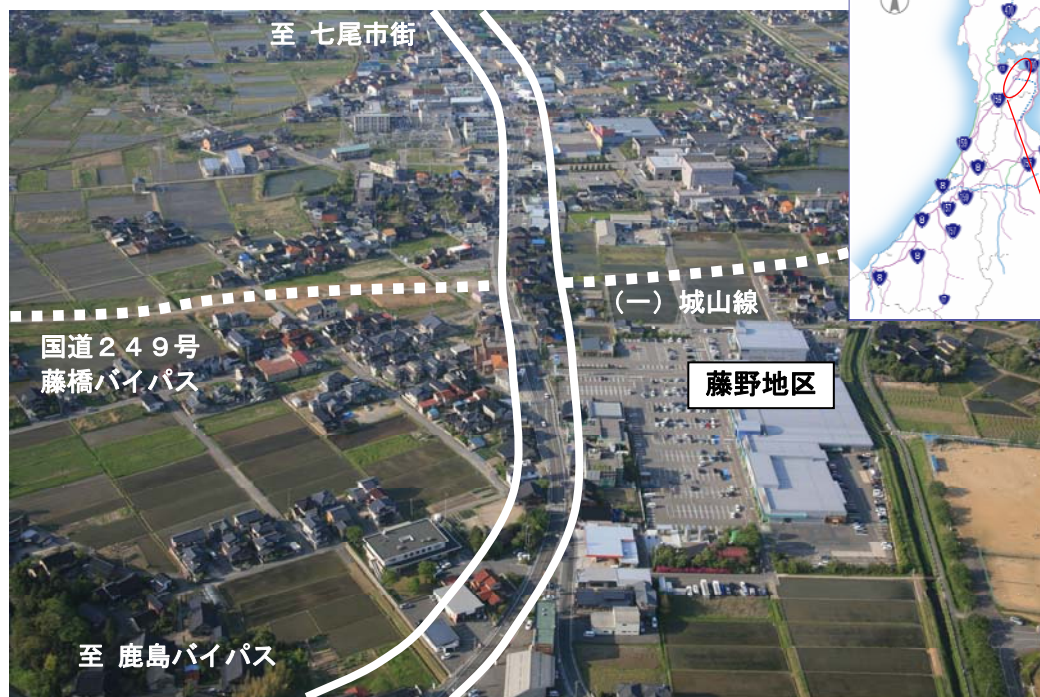
七尾バイパスの現道部において死傷事故率が全国平均の6倍を超える箇所が存在しており、これらの事故の低減を図るとともに、渋滞の緩和によりCO2の排出量を年間約520トン削減します。

事業着手

平成12年度

平成21年度の事業内容

平成21年度は藤野地区の用地買収を推進します。



国道8号加賀拡幅の事業推進

石川県加賀市

- 活力を育む地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

加賀拡幅は国道8号の加賀市内の交通混雑の緩和を目的とした石川県加賀市箱宮町から同市黒瀬町に至る延長約6.4kmの拡幅事業です。

平成11年度から平成13年度までに実施した市民参画型道路計画（P I）を踏まえ、現道拡幅による道路計画を策定しています。

整備効果

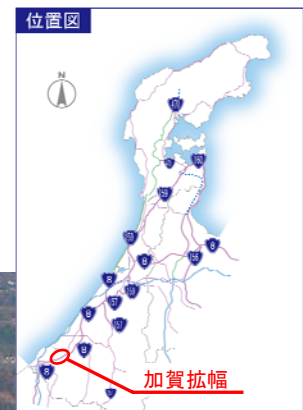
北陸自動車道加賀ICと国道8号小松バイパスに挟まれたボトルネック区間において、加賀温泉郷を中心とする加賀市の経済活動や観光を阻害する渋滞を解消します。

事業着手

平成15年度

平成21年度の事業内容

平成21年度は、加賀市箱宮町から同市松山町に至る延長2.0kmの区間において改良・舗装工事を推進し、早期の4車線拡幅供用を目指します。また、残る区間についても、設計及び用地買収を推進します。



かなざわとうぶ
国道159号金沢東部環状道路の事業推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

金沢東部環状道路は山側環状の一部を構成し、北陸自動車道や能登有料道路とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした延長約9.4kmの事業です。現在は、増加している交通を円滑に処理するため、鈴見交差点の立体化を推進しています。

整備効果

鈴見交差点立体化により、鈴見交差点全体の渋滞が緩和され、交差点内での接触事故や信号待ち車両への追突などの事故の大幅な減少が期待されます。また、卯辰トンネル（Ⅱ期線）の整備により、金沢東部環状道路（山側環状）から中心部へのアクセスが改善され、高度医療施設（第三次医療施設：金沢大学附属病院）へのアクセス性向上による救命率向上も期待されます。

事業着手

昭和62年度

平成21年度の事業内容

鈴見高架橋（仮称）（L=102m）の上部工事を完成させ、鈴見交差点立体化の延長約0.7kmを供用する予定です。また、卯辰トンネルⅡ期線（L=1,199m）の工事を推進します。

位置図



国道159号津幡バイパスの事業推進

いしかわ かほく つばた
石川県河北郡津幡町

● 活力を育む地域づくり

事業の概要

津幡バイパスは、地域高規格道路月浦白尾IC連絡道路の一部であり、石川県かほく市内日角から金沢市今町に至る延長約11.6kmの道路事業です。

整備効果

津幡バイパスの整備により、国道159号の津幡町地内の交通混雑の緩和及び金沢都市圏と能登地域との連携強化が図られます。

事業着手

昭和46年度

平成21年度の事業内容

平成21年度は、現在暫定2車線で供用しているかほく市内日角から津幡町舟橋間のうち、かほく市狩鹿野～津幡町能瀬地区の改良・舗装工事を推進します。



国道159号 ^{はくい}羽咋道路の事業推進

石川県羽咋市・宝達志水町 ^{はくい}^{ほうだつしみずちょう}

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

羽咋道路は、国道159号の一部を形成し、現道部の渋滞・事故の改善、能登有料道路へのアクセス向上等を目的とした延長6.7kmのバイパス事業です。

整備効果

羽咋道路の整備により、年間約63万人時間の渋滞削減効果が得られるとともに、死傷事故率300以上となる飯山交差点などの問題箇所を回避することができ、交通の安全性が向上します。

事業着手

平成20年度

平成21年度の事業内容

平成21年度は調査・設計を推進します。



きゅうりゅうかせんたいさく
堤防の質的整備の推進（急流河川対策）
 てどり のみ
手取川水系手取川（石川県能美市）

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

手取川は、流域の9割を山地が占め、水源から河口までの平均勾配が約27分の1という我が国为数の急流河川です。洪水時の川の流力は非常に大きなエネルギーにより、これまでも幾度となく堤防が破堤し、大きな被害をもたらしてきました。

整備効果

急流河川の洪水エネルギーに対して、十分な安全性を確保するため、既設堤防を拡幅するとともに光ファイバーケーブルによる侵食モニタリングセンサーの整備を実施します。

事業着手

平成16年度

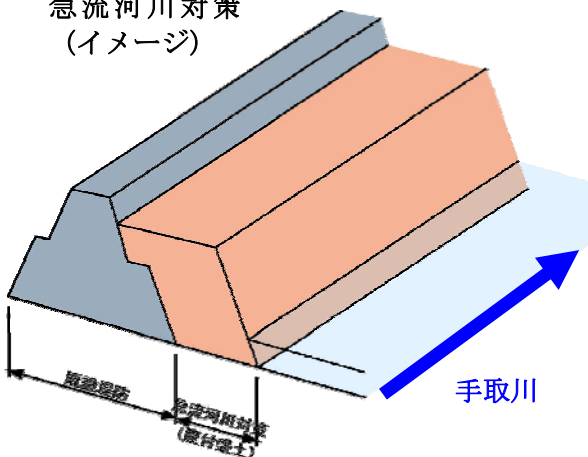
平成21年度の事業内容

平成21年度は、洪水時の局所的な洗掘・侵食から堤防を保護するため、能美市出口地区において、急流河川対策（腹付け盛土）を推進します。



平成20年4月撮影

急流河川対策
 (イメージ)



平成18年7月洪水状況

かけはしがわ

梯川重点区間改修事業の推進

梯川水系梯川（石川県小松市）

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中しており、また流下能力が大きく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している 1.0km～7.6km 迄（前川合流点～鍋谷川合流点間）を重点改修区間と位置付け、下流部より順次引堤による堤防整備を行っています。また改修区間には、小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図る分水路方式による河川整備を行います。

整備効果

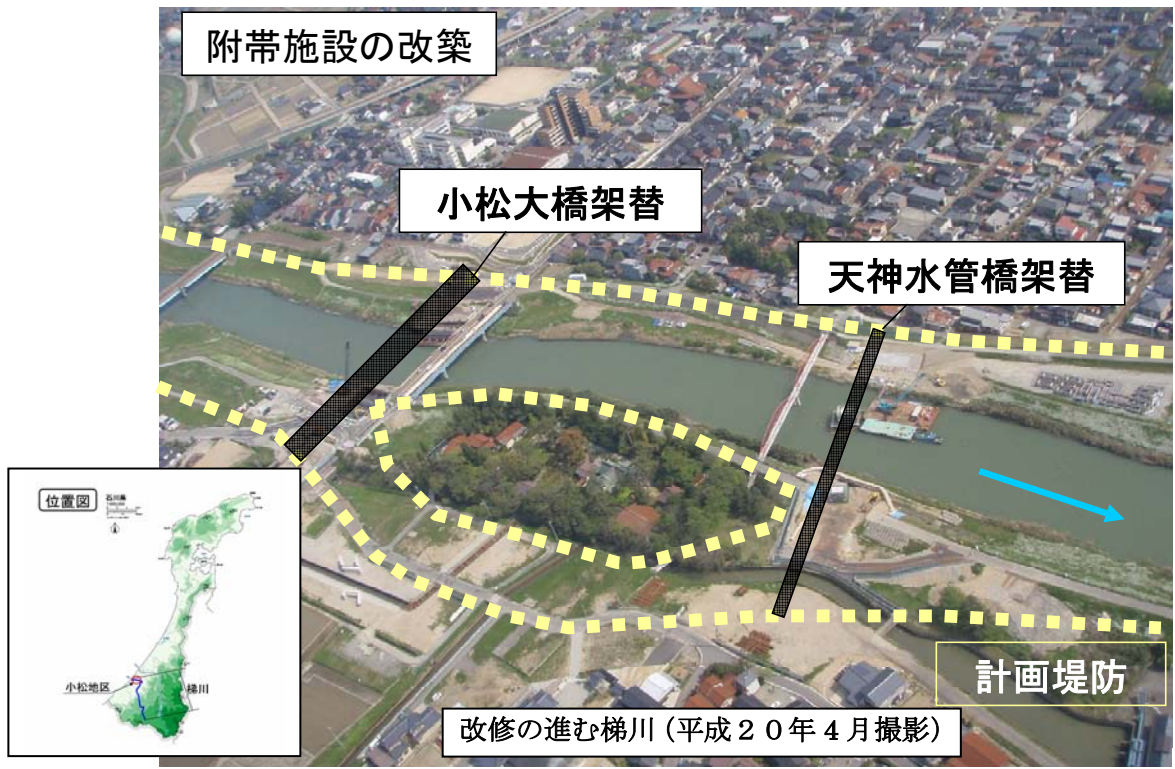
重点区間の改修により、洪水を安全に流下させることが可能となり、小松市中心市街地の治水安全度が向上されます。

事業着手

昭和46年度

平成21年度の事業内容

平成10年9月、平成16年10月及び平成18年7月と近年の洪水では「はん濫危険水位」を超えるなど、危険な状況にあることから、引き続き、重点改修区間である小松地区の堤防整備（引堤）を推進するため、用地買収等（水路・市道付替等）、附帯施設（小松大橋、天神水管橋等）の改築等を推進します。



うしくびがわべつとうであいとこがためこうぐん
手取川水系牛首川別当出合床固工群の整備完成
いしかわ はくさん
石川県白山市

●安全で安心な地域づくり

・水害、土砂災害、地震等の自然災害の克服

事業の概要

べつとうであいとこがためこうぐん、べつとうだに、やなぎだに、あかだに
別当出合床固工群は、別当谷、柳谷及び赤谷からの流出土砂をスムーズに流下させるとともに、溪岸浸食の防止を図り、かつ自然を生かした砂防施設とすることにより、登山者・登山道の安全確保、登山基地である別当出合登山センターやアクセスルートである県道白山公園線の安全性の向上及び自然豊かな溪流環境を創出します。

整備効果

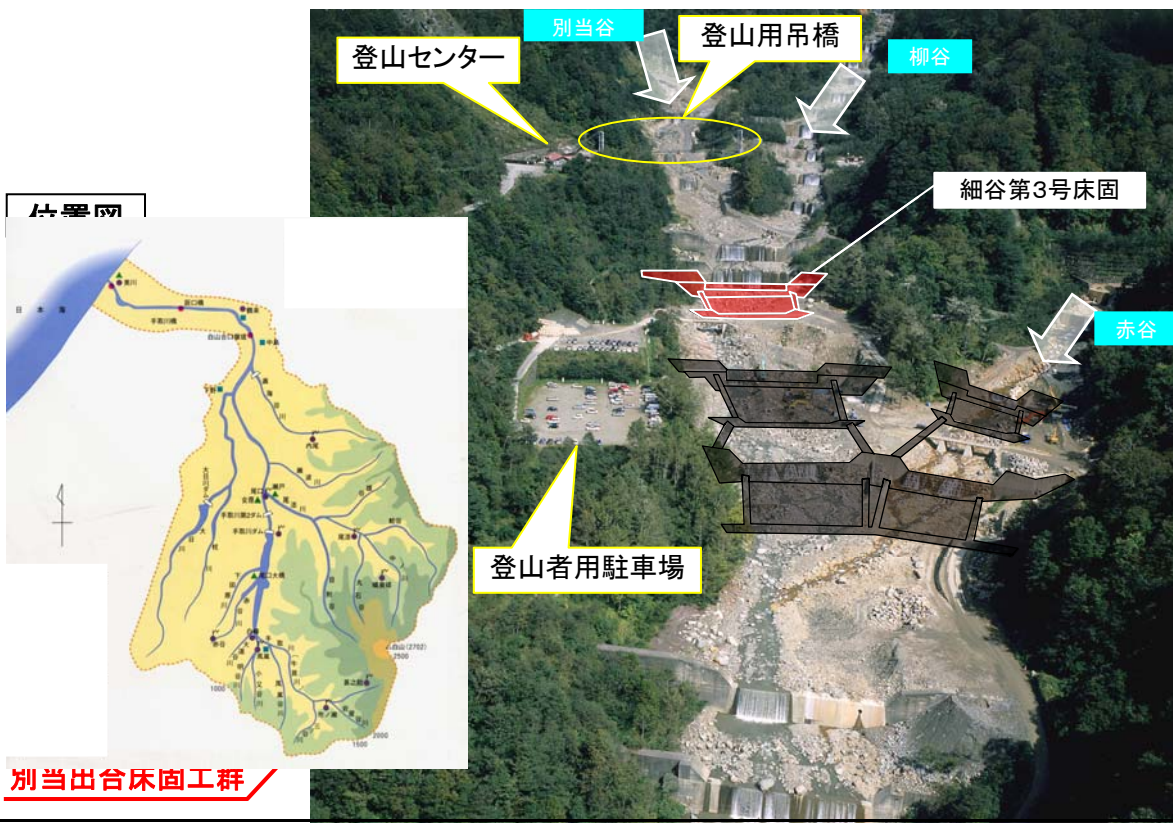
別当出合床固工群の完成により、荒廃した別当谷の溪床が安定化し、登山基地及びアクセスルートの安全性が向上します。

事業着手

平成5年度

平成21年度の事業内容

近年の度重なる土石流発生による土砂災害に対する安全度の向上を図るため、細谷第3号床固工の完成により、事業（別当出合床固工群）完成予定です。



じんのすけだに 甚之助谷地区地すべり対策事業の整備促進

いしかわ はくさん
石川県白山市

●安全で安心な地域づくり

・水害、土砂災害、地震等の自然災害の克服

事業の概要

じんのすけだに てどりがわ
甚之助谷地すべりは、手取川の源流である日本3名山のひとつ白山の標高1,600~2,400mに位置する全国でも希な高山地にある大規模な地すべりで、現在も年間10cmを超える活発な活動を継続しています。また、昭和9年7月の手取川大水害時には、べつとうだにの地すべりブロックなどの活動による土石流により、下流の白峰村（当時）などに死者・行方不明者112名という大きな被害をもたらしました。

このため、大規模な地すべりに起因する大量の土砂流出による手取川ダムの治水機能の低下の防止、沿川集落や観光資源である白山へのアクセス道の保全のため、地すべり対策を実施します。

整備効果

地すべり区域の安全度を向上させることにより、地すべり土塊の移動を抑制します。

事業着手

昭和37年度

平成21年度の事業内容

万才谷排水トンネル工の整備を促進します。

位置図



直轄石川海岸（小松工区）の事業推進 ～安全で快適な海岸の保全と創出～

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

石川海岸は、加越沿岸の中央に位置し、背後には加賀平野を代表する穀倉地帯が広がっており、近年は海岸沿いの砂丘地も工場地帯や住宅地として発展しています。また、石川海岸は冬期風浪による侵食が著しく、明治以降数百mにおよぶ海岸侵食を受け災害が相次いだことから、直轄海岸保全施設整備事業として、直立堤防・緩傾斜堤・離岸堤・人工リーフの整備を実施しています。

小松工区（5,540m）は平成16年6月に直轄管理区間となり人工リーフ工事に着手しており、平成20年度は5基目の人工リーフを完成させます。

整備効果

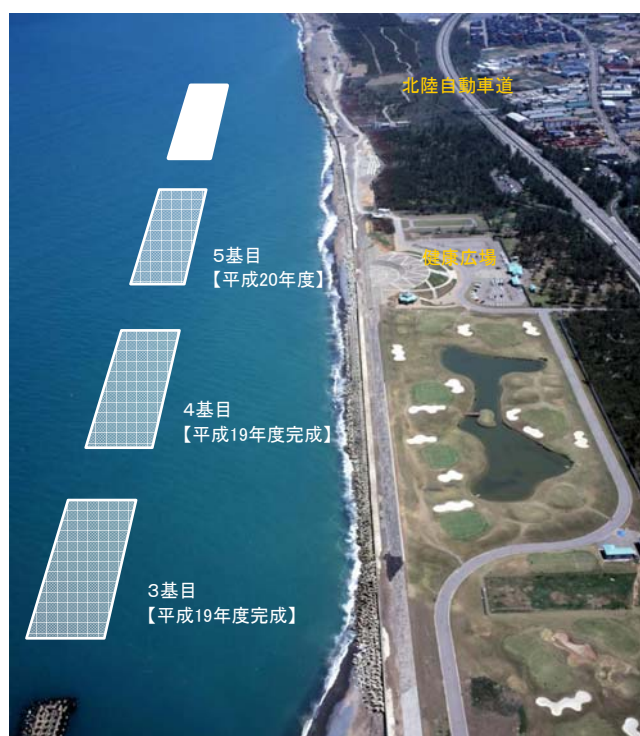
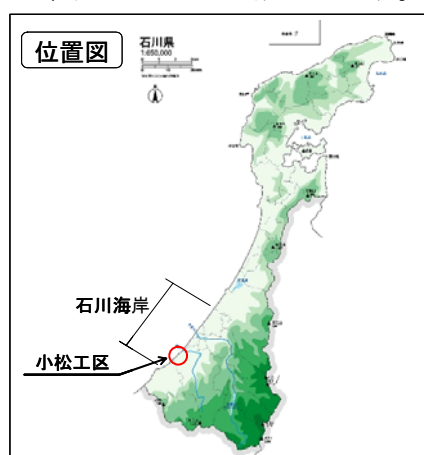
冬期風浪や台風による侵食を防ぎ背後地の安全が確保されるとともに、近年頻発している災害を防ぎます。

事業着手

平成16年度

平成21年度の事業内容

毎年波浪により堤防護岸の決壊や堤防天端陥没等の被災が相次いでいる小松工区において、人工リーフを推進します。



平成21年度実施箇所
【小松市日末地先】（平成18年5月撮影）

こうりんぼう のまちひろこうじ
国道157号 香林坊 拡幅 (野町広小路交差点改良) の事業推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

香林坊拡幅は、安全で円滑な道路交通の確保、都市景観の向上、快適な歩行者空間の創出を目的として、金沢市の都心軸である国道157号の下堤町(むさし交差点)～野町間において広幅歩道の整備や電線類の地中化等を実施している延長約1.6kmの拡幅事業です。

整備効果

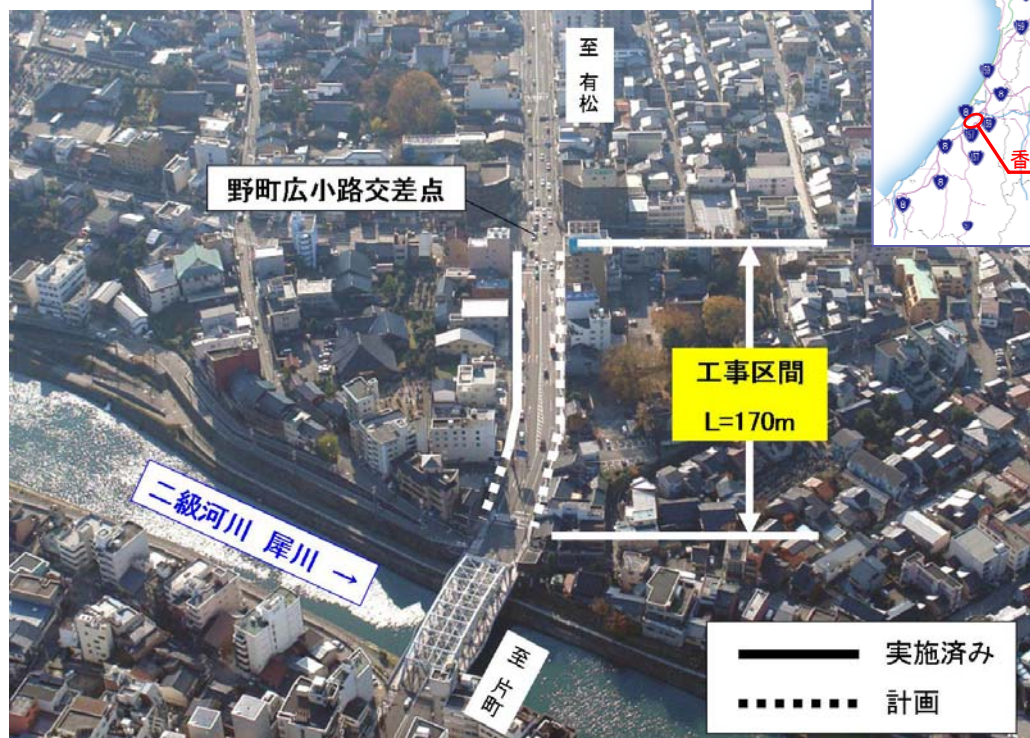
野町広小路交差点において右折車線の2車線化を実施し、慢性的な交通混雑を解消するとともに、歩道の拡幅、電線類の地中化を行い、北陸自動車道金沢西ICと金沢市中心部とを結ぶ金沢の西の玄関口に相応しい街並み景観を創出します。

事業着手

昭和62年度

平成21年度の事業内容

平成21年度は、野町地区の改良工事(占用物件移設工事)を推進します。



国道 8 号 おおいわばし 大岩橋耐震補強事業の推進
いしかわ かほく つばたまち
石川県河北郡津幡町

● 安全で安心な地域づくり

事業の概要

国道 8 号は、北陸の主要都市を連絡する主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路として位置づけられています。

石川県河北郡津幡町に位置する大岩橋は、日交通量約1万4千台を支える橋梁であり、被災した場合は、緊急輸送道路の分断及び復旧・救急・消防活動及び経済活動に重大な支障をきたす恐れがあることから、橋脚補強及び落橋防止装置の設置による震災対策を実施します。

整備効果

震災時の緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。

事業着手

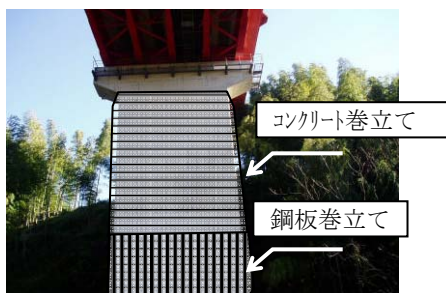
平成 2 1 年度

平成 21 年度の事業内容

平成 21 年度は、大岩橋の橋脚補強（コンクリート、鋼板巻き立て）及び落橋防止装置を設置し、耐震性の向上を図ります。



大岩橋 全景



橋脚巻き立て箇所



落橋防止装置設置箇所

ほりうちきた
国道157号 堀内北交差点改良事業の推進
 いしかわ いしかわ ののいち
石川県石川郡野々市町

- **安全で安心な地域づくり**
 道路の安全性を高止

事業の概要

国道157号野々市町堀内地区は、金沢市街地から続く市街部で、沿道には大型店舗や沿道型店舗が多く、朝夕の通勤・通学時を中心に慢性的な渋滞が発生しています。また、堀内北交差点では、交通事故も多く発生しており、右折専用車線がないことから渋滞に拍車をかけています。

このため、当該区間の車道及び歩道の拡幅と、堀内北交差点に右折専用車線を設置し、自動車及び自転車・歩行者の交通の安全を確保することを目的とし、整備を行います。

整備効果

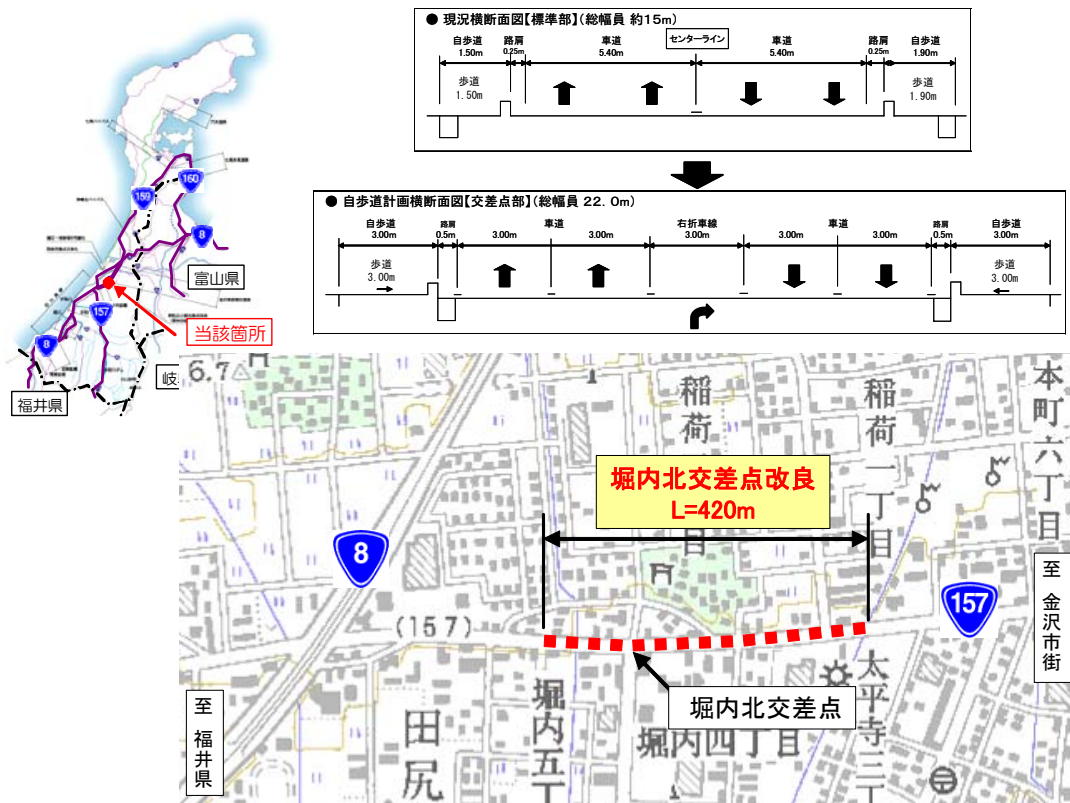
年平均3割程度の死傷事故の削減が見込まれます。

事業着手

平成17年度

平成21年度の事業内容

平成21年度は、用地買収及び工事を実施し、事業を推進します。



魅力ある河川空間の創出（自然再生）

てどり 手取川水系手取川（石川県白山市）

●住みよい地域づくり

事業の概要

手取川は急流河川で、扇状地河川の特徴としての原風景である「石の河原」が、手取川全川に渡って広がっていたことが特徴でありました。しかし、現状では河床の低下により一部で基岩が露頭するなど、河川の流況等によっては魚類の生息環境が悪化している区間が見受けられます。

整備効果

手取川扇状地の特性を踏まえた上で、魚がのぼりやすい生息環境の保全と創出、バランスのとれた河川環境の保全に配慮しつつ、石川県の名の由来となった手取川の原風景である「石の河原の復元」を目指します。

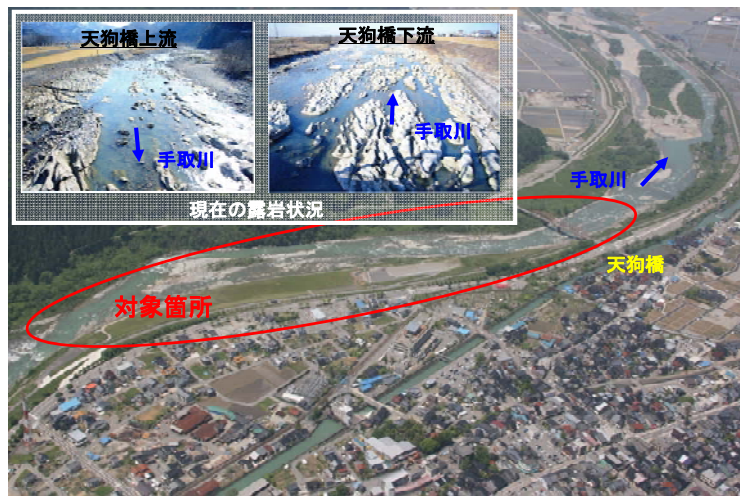
事業着手

平成20年度

平成21年度の事業内容

平成21年度は、引き続き、基岩部における砂礫河床復元に向けて、現地発生材等を活用した瀬・淵形成を考慮した施工を実施します。

位置図



平成19年5月撮影



石の河原イメージ



昭和30年頃【砂礫河床】

国道159号 子浦自歩道事業の推進

いしかわ はくい ほうだつしみずちょう
石川県羽咋郡宝達志水町

- 美しさと文化の香りがする地域づくり
誰もが安心して利用できる歩行空間の確保

事業の概要

国道159号宝達志水町子浦地区は家屋連担部であり、近接する志雄小学校や志雄中学校の通学路に指定されていますが、無歩道区間や歩道幅員が狭小な区間が存在し、通勤・通学の自転車や通学児童・生徒などが危険な状態となっています。また、主要地方道と交差する子浦交差点には右折車線がないため、朝夕の通勤時において渋滞が発生している箇所となっています。

このため、歩道の連続性と安心して通行できる歩道幅員を確保すると共に、子浦交差点改良（右折車線設置）を行います。

整備効果

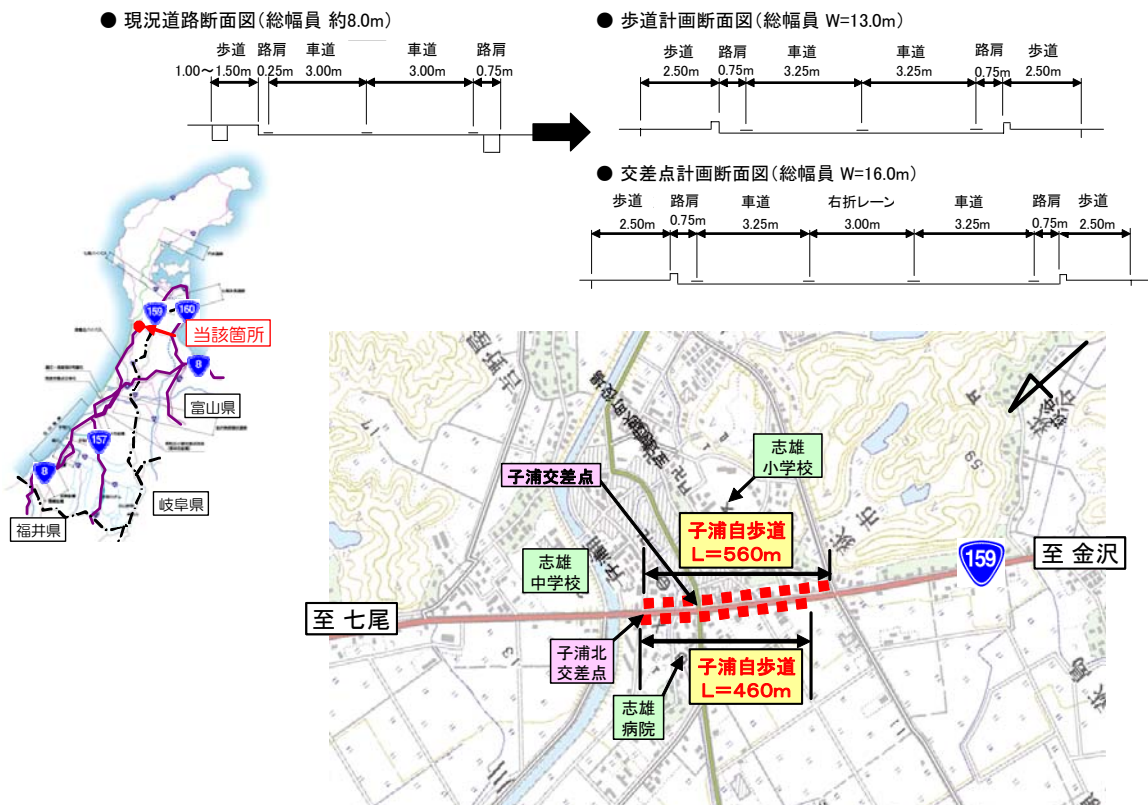
通学路区間の安心・安全な歩行空間の確保ならびに交通事故の抑止。

事業着手

平成17年度

平成21年度の事業内容

平成21年度は、用地買収及び工事を実施し、事業を推進します。



ほりうちでんせんきょうどうこう
一般国道157号 堀内電線共同溝事業の推進
 いしかわ いしかわ ののいち
石川県石川郡野々市町

- **住みよい地域づくり**
無電柱化による都市景観や防災機能の向上、安全で快適な歩行空間を確保

事業の概要

当該地区は、金沢市の市街地に隣接し、小学校などの公共施設の他、沿道には大型店舗や沿道型店舗が多く立地しています。

当該事業は、電線共同溝事業として無電柱化を図る他、歩行者空間のバリアフリー化を行うことにより、児童、高齢者の方も安心して通行できる歩道の整備を行います。

整備効果

- ・電柱や電線類を地中化することにより、都市景観が向上します。
- ・災害時に、電柱倒壊等の危険性がなくなり、消防活動、救急活動の空間を確保します。
- ・無電柱化にあわせて歩道整備を行うことにより、バリアフリーの歩道空間を形成します。

事業着手

平成20年度

平成21年度の事業内容

野々市町堀内北交差点改良事業と併せ工事を実施し、事業を推進します。

